

認知症高齢者の見守り対策

認知症高齢者等早期発見ステッカー

認知症で行方不明のおそれのある高齢者の方向けに、通し番号入りの「靴用ステッカー」と、衣類等に貼る「アイロンシール」を配付しています。

申し込み時にご本人の情報を登録していただくことで、警察等に保護された際に身元確認が容易にでき、早期発見につながります。

対象者 認知症で行方不明のおそれのある、区内在住の65歳以上の高齢者

申請者 対象者のご家族または、本人の状況がよく分かる方

費用 無料（自己負担なし）



高齢者位置確認システム

認知症で行方不明のおそれのある高齢者を在宅で介護する方に対し、位置情報専用端末機（GPS機器）の貸出しと位置確認システム利用料の一部助成を行い、早期発見と安全確保に役立てます。

対象者 認知症で行方不明のおそれのある区内在住の65歳以上の高齢者

介護者・申請者の要件 以下のすべてに該当する方

- ① 認知症で行方不明のおそれのある高齢者を在宅で介護している方
- ② 高齢者の居場所を確認した後、迎えに行くことができる方

費用負担 位置確認システム利用料1か月800円（別途消費税）

※申込方法や必要な物など、詳細は下記にお問合せください。



機械見本

【申請・お問合せ先】

〒110-8615 台東区東上野4-5-6

台東区役所 介護予防・地域支援課 地域支援担当 電話 03(5246)1225



9月21日は世界アルツハイマーデー

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が世界保健機構(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。

また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みが行われています。

台東区でも、この「世界アルツハイマーデー」と「世界アルツハイマー月間」において、認知症に関する普及啓発活動を集中的に実施します。



認知症関連図書の展示

「9月21日は世界アルツハイマーデーです～認知症の理解を深めませんか～」をテーマに、認知症・認知症予防・介護についてなど、認知症関連の図書を集めた特設コーナーを設置します。

期間 9月1日(木)～30日(金)

場所 中央図書館



認知症に関するパネル展

より多くの方に認知症を知っていただくため、認知症の症状や予防のことなど、認知症に関するパネル展を実施します。

期間・場所

- ① 9月1日(木)～15日(木)
生涯学習センター 1階 アトリウム
- ② 9月20日(火)～30日(金)
区役所 1階 ロビー

「認知症サポーター養成講座」の開催

認知症サポーターとは、認知症に対して正しい理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする方のことです。

講座では、認知症の原因や行動を理解し、どう対応したらよいかを考えます。

日時 9月21日(水) 午後2時～3時30分

場所 台東区役所 10階 1001会議室

対象 区内在住か在勤・在学の方

定員 40名程度(先着順)

費用 無料

申込・問合せ先 介護予防・地域支援課 地域支援担当(区役所2階⑤番窓口)

☎ 03(5246)1225 までお電話ください。



受講者にはサポーターカードを差し上げます



「見守りサポーター」も募集中!

見守りサポーターとは、高齢者の異変に気づいた際に、区や地域包括支援センターに連絡していただくなど、日常生活の中で高齢者を緩やかに見守っていただく人のことです。

出張講座も可能です。詳しくは【介護予防・地域支援課】までお問合せください。